

SPECIAL EVENT

11月1日(日)～12月10日(木) 募金つき映画を観て 難民を支援しよう!

難民をテーマとする世界中の映画を集めた「UNHCR 難民映画祭」は、2006年に始まり、これまでに約240作品を上映し、10万人以上が参加した。その反響を受けて今年6月に開催した「募金つきオンラインシアター」の第2弾。過去に本誌でも紹介した「ナディアの誓い-On Her Shoulders」をはじめ、第1回で好評だった4作品に加え、新作2作品をオンラインで配信する。視聴料を1度支払うと期間中は何度でも観ることができる。“観る支援”として、集まった募金は日本国内の難民問題啓発活動に活用される。



●募金つきオンラインシアター UNHCR WILL2LIVE Cinema 2020

会期：2020年11月1日(日)～12月10日(木)
6作品が期間中見放題

鑑賞料金(申し込み時に下記料金より自由選択)
2,000円(視聴料のみ)
3,000円(視聴料+難民のための匿名募金1,000円)
5,000円(視聴料+難民のための匿名募金3,000円)

上映作品：『ソニータ』『女を修理する男』
『アレッポ最後の男たち』
『ナディアの誓い-On Her Shoulders』
新作2作品：『ザ・ケープ』(第92回アカデミー賞長編
ドキュメンタリー部門ノミネート作品)
『安住の地を求めて～LGBTとして生きる～』

事前申し込み後、配信URLからアクセス。
詳細は公式ウェブサイトまで。

詳細はこちら



本の新着情報

『えほん障害者権利条約(英語版)』

今号の「人間の安全保障」にも通底する、障害者権利条約の理念から目指すべき社会をわかりやすく描いた絵本。条約を擬人化した主人公の“ボク”が、2006年に国連で誕生し世界を旅して日本にやってきた経緯や、障害のある人が街や仕事場に当たり前に出ていく分け隔てのない社会像を伝える。2016年に相模原市の障害者施設「津久井やまゆり園」で入所者19人が犠牲となった日に合わせて今年発売

された英語版。多様性の豊かさを模索する日本国内だけでなく、世界に向けた内容となっている。

●『えほん障害者権利条約(英語版)』
“Picture Book United Nations Convention
on the Rights of Persons with Disabilities”
ふじいかつりのり 作/里圭 絵/佐野竜平 英語版編集/
渡辺剛弘、渡辺暁里 訳/汐文社 1,800円(税別)

『ひと目でわかる 地球環境のしくみとはたらき図鑑』

“ひと目でわかる教科書シリーズ”として、見開きごとの構成と全ページカラーが特徴の本書。地球環境をテーマに経済開発や人口問題、難民や温暖化、大気海洋汚染など、地球が直面しているさまざまな問題や解決に向けた取り組みをイラストや写真、グラフなどを使いわかりやすく紹介する。環境教育やSDGsの学習にも最適だ。

●『ひと目でわかる
地球環境のしくみとはたらき図鑑』
トニー・ジュニパー 著/
赤羽 真紀子、大河内 直彦 監修/
千葉 喜久枝 訳/創元社 2,800円(税別)



読者
プレゼント
詳細は
p.38へ

『みずをくむプリンセス』

世界で活躍するファッションモデル、ジョージ・バディエルさんの子ども時代の経験をもとにして描かれた絵本。西アフリカのブルキナファソ出身の彼女は、ティアラのかわりに壺を頭にのせ、母親と一緒に遠くの川まで歩いて水を汲みに行くのが日課。苦勞して持ち帰った水はそのままでは飲めず、沸かしてやっと口にできる。洗濯や料理と生活用水に使用し、また翌

朝早く水を汲みに行く毎日——日本では当たり前に見える水のありがたさと世界の現状を伝える一冊。現在ジョージさんはアフリカ各国に井戸を作るプロジェクトを支援し、自らも基金を創設している。

●『みずをくむプリンセス』
スーザン・ヴァーデ 文/ピーター・H・レイノルズ 絵/
さくまゆみこ 訳/さ・え・ら書房 1,500円(税別)



読者
プレゼント
詳細は
p.38へ

JICA九州(オンライン参加可)

11月15日(日) NGOの研修報告会



研修の様子。

JICA九州では、NGO等活動支援事業の一環でNGO福岡ネットワークと連携し組織力強化のための研修を実施してきた。2018年から始まった研修から約2年が経ち、どんな変化がありどんな成果が生まれたかなどについて、研修を受けた団体による報告会を開催する。オンラインでも視聴ができ、NGOの取り組みや国際協力にも興味がある県外に住む人の参加も大歓迎だ。

●NGO等提案型プログラム
「解決したい気持ちを形に変える
—九州のNGO向け組織強化—」報告会
日時：2020年11月15日(日) 10:00～17:00
会場：リファレンスはかた近代ビル 103号室、またはオンライン上
福岡県福岡市博多区博多駅東1-1-33
はかた近代ビル1F

参加費無料、要事前申し込み。申し込み、詳細はJICA九州まで。 申し込み、詳細はこちら



11月22日(日) JICA三重デスク(オンライン) パラオの生き物や環境問題を知ろう

●お家で楽しむ! パラオの生き物と環境学習ツアー
日時：2020年11月22日(日) 13:00～15:00
会場：オンライン上(Zoom使用)

小学生以上が対象、参加費無料、要事前申し込み。詳細はJICA三重デスクまで。



太平洋の島国パラオには、地元の子供たちが海の生態系について学び、環境意識を高めてもらうために造られた水族館がある。現在鳥羽水族館に勤務する杉本さんはそこにJICA海外協力隊として赴任していた。杉本さんと一緒に日本の水族館との違いを考え、パラオの生き物を映像でめぐるオンラインイベントを開催する。日本で唯一、鳥羽水族館だけが飼育しているジュゴンにも会えるかも……?



12月10日(木) JICA関西(オンライン) 世界とつながる関西 神戸市×ネパール

ホストタウンとは、東京オリンピック・パラリンピックに向けて、日本の地方自治体が大会参加国や地域と交流を深める取り組みのこと。JICA関西では関西圏のホストタウンを盛り上げるために、JICA海外協力隊派遣国を受け入れる自治体とその相手国を紹介する企画をシリーズで開催している。今回は兵庫県神戸市とネパールに焦点をあてそれぞれの魅力を紹介する。



●JICA関西発リモートツアー～ネパール編～
関西オリパラホストタウン応援企画第2弾
日時：2020年12月10日(木) 18:30～20:30
会場：オンライン上

参加費無料、要事前申し込み。詳細はJICA関西まで。

ネパールで行った餅つき大会の様子。

映画の新着情報 『プラスチックの海』



多くの科学者や識者が警鐘を鳴らす、海洋プラスチック問題をテーマにしたドキュメンタリー映画。プラスチッ

クは便利な一方で、年間800万トンものプラスチックごみが海に捨てられており、近年では5mm以下のマイクロプラスチックによる海洋汚染も大きな問題となっている。世界70か国以上、17か国語に翻訳され、国連総会では短縮版のプレミア上映も行われた。プラスチックごみによる海洋汚染の実態や、海の生物や人体に及ぼす影響を追う。

●『プラスチックの海』
2016年/イギリス、香港/100分/
監督：クレイグ・リーソン
配給：ユナイテッドピープル

11月13日より、アップリンク渋谷・吉祥寺ほかで全国順次ロードショー。

詳細はこちら

